



町
報

よぶこ

発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

町勢	
昭和55年 5月末現在	
住民基本台帳による	
人口	男 3,698人
	女 3,951人
	計 7,649人
世帯数	2079世帯
一戸平均	3.68人

自転車に安全に乗ろう 呼子中学校で交通安全教室

呼子中学校では6月13日午後1時30分から呼中グラウンドにて、呼子警察署の上田交通係長と江頭交通主任を迎えて、全校生徒の交通安全教室が行なわれました。

最初に上田交通係長から、交通安全全般についてのお話や、自転車に乗る前の安全点検などについて説明があり、「学校からも皆さんへ交通安全のしおり」が配付

されているとの事です。よく読んで、交通安全に協力して下さい」と結ばれました。

その後自転車を持った20人の生徒の代表たちが、グラウンドに引かれた白いラインの舗道の上を、停止、右折、左折、電車踏切りの渡り方、交通信号機のある四差路の横断の方法など、江頭交通主任の模範走行なども織り交ぜて、実地

指導を受けました。

自転車に乗っていない友達たちは道路の両側で見学、「ホラ、信号が赤になつるとなに、渡つたら出来ん」などと話しながら、熱心に見学していました。



▲信号をよく見て渡りましょう さあ出発だ▶

町税は納期内に 完納しましょう

町では、町民のみなさんのしあわせと住みよい街づくりのためにいろいろな仕事をしています。これらの仕事はみなさんの日常生活に直接結びついたものばかりですが、これにはたくさんのお金が必要です。

みなさんに納めていただく町税は、町のいろいろな活動を通して福祉、教育、土木など「行政サービス」として町民のみなさんの生活環境などの向上を図るための財源として重要な役割を果たしています。各町税の納期は次のとおりですので、納期内に完納していただくようご協力をお願いします。

4月、軽自動車税、固定資産税第1期、5月、国民年金第1期、6月、町県民税第1期、7月、固定資産税、国民健康保険税、8月、町県民税第2期、国民年金第2期、9月、国民健康保険税第2期、10月、町県民税第3期、11月、国民健康保険税第3期、国民年金第3期、12月、固定資産税第3期、1月、町県民税第4期、2月、固定資産税第4期、国民健康保険税第4期、国民年金第4期

納税は便利な振替納税で振替納税は、日頃忙がしいあなたに代わって、電気料、電話料、

などのように、ご指定の預金口座から振り替えて納税する便利な方法です。ご利用をおすすめします。利用を希望される方は、役場または金融機関(郵便局は除く)に備え付けてある用紙で届け出られるだけでよいことになっています。振替納税をすでに利用いただいている皆さんは、ご自分で納付する必要はありませんが、預金不足等のために振替不能とならないよう預金残高を確かめておきましょう。くわしいことは役場税務課へお問い合わせください。

国民年金に 加入しましょう

年金は、ながい人生の中で、不幸にして病气やけがで体が不自由になったとき、一家の働き手をなくしたとき・としをとったときなど、いざというときに私たちのくらしをささえてくれます。

いま、わが国には、国民年金、厚生年金、船員保険、各種共済組合の公的年金がありますが、あなたはどの年金制度に加入されていますか。

国民年金は、20歳から59歳までの国内に住所のある国民で、他の公的年金に加入していない人がすべて加入することになっています。つまり農業、漁業、商業等を営む人、開業医、自由業の人、従業員

5人未満の職場で働く人、サービス業の人など、およびその家族が加入することになります。

ただし、サラリーマンの奥さんや学生(夜間部・各種学校の生徒を除く)などは、本人が希望すれば国民年金に加入することができ

ます。20歳になったとき、会社や工場など勤めを退めたときなど、国民年金の加入対象者になったときはすぐに役場の年金係に加入の手続をして下さい。

国民年金に加入すると、将来、年金を受けるために保険料を納めなければなりません。その額は現在1か月3,770円、保険料を多く納め、将来多くの年金を受けたい人は、付加保険料(1ヶ月400円)を納めることができます。

詳しいことは年金係にお問い合わせ下さい。

社会を明るくする 運動について

7月1日から1カ月間全国的に「社会を明るくする運動」が始まります。この運動は「非行や犯罪のない明るい社会の建設」を目的とするもので、今年で30回目を迎え、これを機会に、一層充実発展させることにしています。今年の重点目標として、「青少年の非行防止と更生の促進」をかけた、「防ごう非行 助けよう立ち直り」の標語で呼かけています。当呼子地区におきましても中央及び県の

組織に従って地区実施委員会が結成され、当地区一円にわたってこの運動をすすめることになりましたので、町の皆さんのご参加ご協力をお願いいたします。社会を明るくする運動 唐津地区呼子部会

呼子小学校屋外 運動場夜間照明 使用料の改定

料金値上りの為、7月20日より使用料が次の様に改定になりますのでよろしくお願ひします。現行五百円を八百円に、現行三百円を四百円に改定します。 社会教育係

郷土のために―君の若さと情熱を―

警察官A(大学卒)募集

佐賀県警察では、大学卒業(来年3月卒業予定者を含む)の警察官採用試験を次の要領で行います。この採用試験は、佐賀県と警視庁、千葉、神奈川、愛知、大阪及び兵庫の各都府県が共同で行うもので、希望する都府県を第2希望まで選択できます。

▼採用予定人員 佐賀県 I類、(10月採用) 14名位、II類、(来年3月採用) 20名位、他都府県 15名位

日まて

▼試験地 佐賀市内

▼試験内容 第1次試験8月3日 教養試験、論文試験、身体・体力検査、第2次試験、未定、面接試験、適性検査・資格調査など

▼その他 この試験についての詳細は、佐賀県人事委員会か、又は呼子警察署警務係にお問い合わせください。

▼受付期間 6月6日から7月5

力絵巻にわく 『呼子の大綱引』

約三百九十年の伝統を持つ「呼子の大綱引」が、5月31日・6月1日の両日行なわれました。観光客も近年になってだんだん多くなって、約七千人の人数があり、各テレビ局、新聞カメラマン、一般カメラ愛好者、町一杯のお客様を迎えて町は綱引ムード一色でした。

ツビの花が咲いたようでした。午後3時合図の打上花火が上がってからは、年に一度の綱引に力一杯引合われ、応援のお母さんも加わって「ヨイサ、ヨイサ」。総数約千六百人が一時間にわたって三回勝負。熱戦のすえに、岡組が勝ちました。

1日の大人綱引きは、午前11時頃から若衆達による町廻りが始まり、景気つけのドラを鳴らし各町内をふれ回ります。町内の若衆や町の人々が勢揃いして三神社鳥居前のミト（中央部綱のつなぎ目）を中心にした長さ四百米、直径15メートルの大綱に岡と浜組に分かれて位置につきます。午後1時30分、ミトの上に世設会の役員の方が采配（さいはい）を持って立たれ、試合開始の打上花火を合図に、采配がサツと振られて試合開始です、応援のドラが鳴り合い、力水が飛びます、気温が高いのでなかなか腕に力が入りません、両方とも汗まみれ「ヨイショ、ヨイショ」のかけ声があがります、見物人の方たちも水をかぶって大あわて。一回戦は両者一進一退で40分間にわたる熱戦となり、役員さんの判定で浜組の勝、二回目も40分間の戦いで浜組の勝、最終決定浜組の勝ちとなりました。

ヨイサ、ヨイサ

小人綱



も大変でした。ほんとうに、これだけの観光客が見物にくる綱引き行事を、これまでに運ぶために、色々な御骨折り下さいました、若衆や、振興会、世話人会の役員の方々に深く感謝申し上げます。

また、警察が昭和50年以降昨年未までの5年間に取扱った身元不明の死体は、全国で二千五百二十体、県内でも十五体を数えており、無縁仏として淋しく葬られています。

家出人を捜す 相談所開設

「あきらめずにもう一度相談してみませんか」

警察では、7月11日から8月10日までの1か月間、「家出人を捜す運動」を行うことになりました。

この運動は、家庭不和や病苦、異性問題、都会へのあこがれなど、さまざまな動機から家出をしてゆくえのわからない人を捜し、又は警察で取扱った身元不明の死体の身元を確認するため毎年行っているものです。

警察が受理する家出人の捜索願は一年間に、全国ではおよそ10万人、県内でも9百人にのぼっています。このうち約95割の人たちはすでに帰宅したり、又はその後の所在が確認されたりしていますが、残りの人は家族や関係者などの願いもむなしく、いまなおそのゆくえがわかりません。

これらのはやくえのわからない人の中には不幸にして犯罪の被害に

期間中警察では、次のとおり各地で「家出人を捜す相談所」を開設することになっていますので、気軽にご利用ください。

このほか、警察本部鑑識課や各警察署等でも（土曜日、日曜日を除き、平日は午前8時30分から午後5時15分まで、土曜日は午前8時30分から正午まで）ご相談に応じることになっています。

なお、ご相談にみえる際は、家出された方の顔写真（なるべく新しいもの）や、衣類のともぎれなどがあればご持参ください。

巡回相談所開設日程
7月23日（水）9時～16時
唐津市役所 会議室
7月25日（金）9時～16時
伊万里市役所 会議室



クちなシ

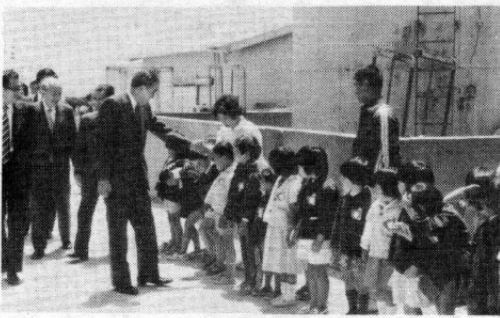
小川島診療所落成式

小川島診療所では、(既報112号)5月22日午後1時30分、現地に香月知事と、6月2日から着任予定の医師山田直司さん、を迎えて新改装の完了した、「デラックス診療所」の落成式典が行なわれました。

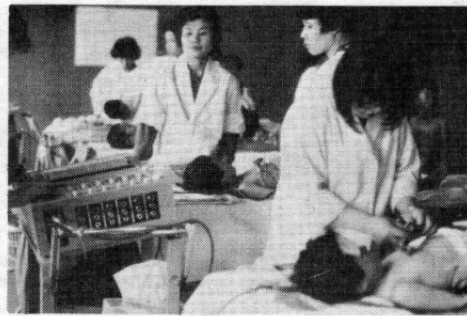
祝辞に立たれた香月知事さんは「去年私が参りました時に、島の皆さんに医師を送ることを約束しましたが、其の事が実現すると共に、こんなにも近代的設備が備えられた小川島診療所が完成して、島の皆様の健康をお守りしていた

式典終了後、香月知事、前谷助役、山田医師が診療所のテープカットを行い、所内を見学、知事に説明する山田先生の顔には、ほのかな決意の色がうかがえました。このあと一同は新築の漁民センターにて開かれる「小川島診療所落成式祝賀会」会場に席をうつさ

知事さん出向え



ついで懇談が進んでいたようですが、最後に診療所の発展と、島の皆さんの健康を願って万歳三唱して閉会となりました。
香月知事さん達は、島の皆さんの見送りを受けながら、午後3時帰庁されました。



心電図作成

心電図作成 小学校新入学 児童の心臓検診実施さる

今年の新入学児童(百二十一名欠席三名)の心臓検診が5月30日町社会体育館で実施されました。

これは昨年から実施されている検診で、心電図(心臓の活動を電流や、電圧の変化の形でとらえ、記録するもの)を作成して、健康状態の把握に役立てようとするものです。今年は鎮西町の馬渡島、松島、加唐島の児童も参加しました。

これは町教育委員会が、唐津・東松浦郡医師会の協力によって行なわれたものです。

健康のみならずである心臓の疾患の有無は、色々な面で児童の生活に影響をあたえるものでありますし、またその状況の実体を知って置く事は、学校教育の上でもかかせない大切なことです。そして又学校入学までに一度も心臓などの検査を、受けていない児童も多いこと、などもあつて実施されたものです。

海岸愛護月間

7月1日～31日

七月は「海岸愛護月間」です。

私たちは、海からはかり知れないほどの恩恵を受けています。しかし最近では沿岸海域利用の多様化により、海岸の汚染が進み、自然環境のみならず、生活環境への影響が心配されています。

海岸は、レクリエーションの場として利用されるなど、われわれ共通の財産として永く良好な環境に保つていく必要があります。

このため建設省では月間中に、海岸の愛護について広く国民の皆様に呼びかけを行い、いつ見ても気持ちのよい海岸であるように次のような愛護運動を実施します。

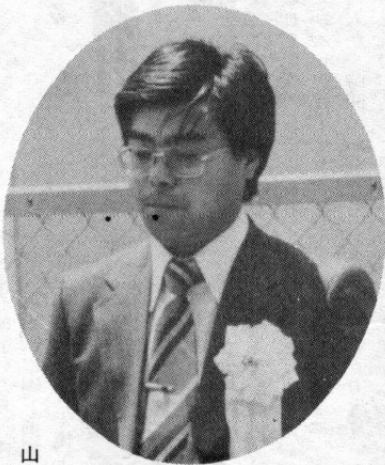
(一)実施事項

- ① 海岸愛護運動の趣旨の徹底。
- ② 沿岸海域の清浄の実施。
- ③ ゴミの持ち帰り運動。
- ④ 海水浴場、キャンプ場等にゴミ箱設置。
- ⑤ 沿岸住民の各家庭にゴミを捨てないよう呼びかける。
- ⑥ 海岸愛護運動を市町村自身の運動として取り組む。

(二)実施機関及び方法

- ① 地域住民に呼びかける
- ② 町内会、観光協会等活動できる団体に協力を要請する。
- ③ 教育委員会を通じ、小・中学校生徒に協力を要請する。
- ④ ポスター、掲示等により啓発する。

建設省より



山田医師



合成洗剤 有リン洗剤は 水質を悪化させる

合成洗剤に含まれているリンが、川や海の水質を悪化させることはよく知られています。

このため、最近では、「無リン」あるいは「低リン」と表示した合成洗剤を店頭で見かけるようになりました。

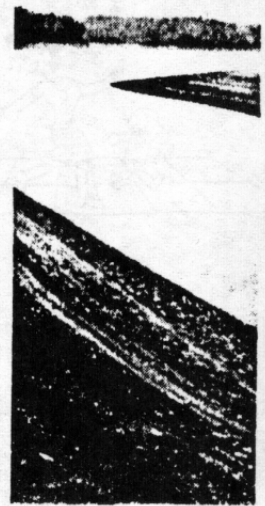
いうまでもなく、合成洗剤は石油を原料につくられますが、洗剤としての効力——洗浄力——を増すためにリンが使われています。リンは、窒素とならんで動植物

の成長に欠かせない栄養素の一つです。ところが、合成洗剤の排水をはじめ工場排水や農業排水に含まれるリンや窒素が、湖水や湾内

など水の出入りの少ない「閉鎖性水域」に大量に流れこむと、水質は肥よく化し、いわば栄養過多の状態——高栄養化現象といえます——になります。

この結果、藻類などの水生生物が異常繁殖し、水質が悪化するため、魚介類の生息に悪影響をおよぼします。

このような水質悪化を防ぐために、国（環境庁）では先ごろ「高栄養化対策」の一つとして、リン



きれいな水は心をなごませます

を含む合成洗剤の使用を自粛し、今後、無リンまたは低リンの洗剤や石けんの使用を広める方針を打ち出しました。

無リン洗剤は、リンに代わる新しい成分を配合して作られたもので、リンをまったく含まない合成洗剤です。

また「低リン」とは、リンの含有量が一定以下に抑えられているものです。

水は、わたしたちにとって最も大切な資源です。水を保護し、わたしたち自身の生活環境を守るために、無リン・低リン洗剤や石けんへの切り替えが望まれています。

第12回簡保資金写真コンクール作品募集

◎テーマ 簡保資金でつくられた施設を題材とする明るい作品

◎例 呼子小学校、町舎、小

川島渡船けい船場、江頭川河口護

岸（加部島、片島—小浜）海岸道

路（海岸保全事業）、宮の町、川

端町、中町各部落の急傾斜防災工

事、各町営住宅（愛宕町、野中団

地、小川島、長沙子、高尾の各団

地）などとなっています。

◎作品の大きさ カラーはスライ

ド35以上、白黒は4つ切り（単

写真、組写真いずれも可）

◎作品の受付 郵便局の簡易保険

担当窓口

◎応募締切日 7月31日

◎カラー 白黒の両部それぞれ、推薦1点、特選2点、入選5点

◎佳作20点、参加賞、応募者全員に粗品進呈

◎応募細則 未発表作品に限りま

す。画題、簡易保険資金融資施設

名、住所、氏名をカラースライド

はそのマウントに白黒は作品裏面

に記入してください。応募はカラ

ー・白黒それぞれ5点以内としま

す。なお組写真は一組3枚以内で

す。

◎応募作品は原則として返却しま

せん。ただし、入賞作品以外のカ

ラーズライドで「返却希望」と朱

書したものは、お返しします。

入賞作品の版權は、主催者に帰属します。また選外作品についても、本誌への掲載あるいは展示会等に利用させていただく場合もあります。

◎発表 簡易保険事業誌「かんぽ資金」第32号（55年11月号）に発表するほか、応募者全員に審査結果を通知します。

◎その他 詳しいことは、お近くの郵便局の保険担当窓口にお尋ねください。

呼子郵便局

趣味のサークル 書道サークル 日程決まる

既報12号にて書道サークルについては、講師依頼交渉中のためサークルの日程が決まっていますと、連絡していましたがこのたび呼子中学校に於ても、永らくの間教べんを執っておられました。愛宕町の牟田口 節子先生に講師をお引受けいただきまして、毎月第1、第3月曜日午後1時30分より社会体育館2階和室にて、書道サークルが開催されるようになります。新規の方は教育委員会事務局社会教育係まで、気軽に申込下さい。



既報町報よぶこ百十一号にて、社会教育少年団体を紹介致しました。おりに、少年剣道クラブの3人

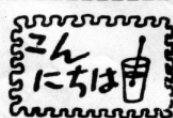
呼子小年剣道クラブ員 3人に初段認可決まる

のクラブ員が5月17日、初段認可に挑戦することになっていました。当日唐津東高等学校に於て、認定試験が行なわれ、心、礼、技の各部門に亘って認定官のするどい目が光って、認定を受ける人達も緊張の連続でした。

結果に於て、呼子小年剣道クラブの3人（呼中2年生）のお友達は見事に合格して、初段の認可が決まりました。初段を受授したお友達は次の方々です。

杉 幸雄君（天満町、父吉信氏）
永野正和君（海士町、父悦男氏）
松隈善時君（愛宕町、父善一氏）

以上（順不同）



宮の町 前谷英志

小さなテント

キャンプ場に到着して、さてテントを建てようとする時、たった1坪にもみえない三角テントなのだが、新しいわが家を建てるよう

な、何とも言葉に表現できない感激が胸の奥から込みあげてくるのです。草を刈り、土をならし、テントを建てると、まるで小さなテントがずうっと昔から存在していたわが家のように、ガッツのあるものに見えてきます。さて、テントに入り荷物をかたづけたいと静かに横になり、大地のぬくもりを背に感じながら目を閉じると、梢のささやき、小川のせせらぎなど、大自然の音楽が聞えてきて何か大きな仕事を成し遂げたあと、世

界が自分のものになった気持ちにさえなってくるのです。もはや、私には小さな一張りのテントがかけがえのない心の友に思えてくるのです。誰もが一張りのテントをたずさえて自然の中に入りさえすれば、この気持ちがいつも簡単に手に入る事ができるのではないのでしょうか。

呼子町の近くでは、セツ釜、加部島、波戸岬、神集島、虹の松原、作礼山（相知）などにキャンプ場があります。

皆さんどうか今後の御声援をお願いします。



- | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-------------|-----------|------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------|------------|
| 平野 義孝（愛宕町） | 小宮 八重子（長崎県） | 中島 一敏（小友） | 藤田 かねよ（小友） | 前川 嘉素守（小川島） | 川添 京子（小川島） | 佐藤 敏郎（肥前町） | 佐藤 とも子（小友） | 吉川 多貴子（小川島） | 川添 多貴子（小川島） | 平山 勇雄（愛宕町） | 野崎 とき子（相知町） | 里口 良介（加部島） | 前川 愛子（加部島） |
|------------|-------------|-----------|------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------|------------|



高砂や



お誕生

- | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|---------------|-----|--------------|-----|-------------|-------------|-----|--------------|--------------|-----|--------------|
| 井手 顕子（竹磨呂長女） | 西中町 | 坂口 幸友美（健悟 3女） | 川端町 | 金丸 寿子（光吉 5女） | 愛宕町 | 藤本 修（正美 長男） | 松尾 俊成（清 長男） | 加部島 | 松口 幸市（敏憲 長男） | 川添 晶美（吉博 長女） | 小川島 | 古川 ひみ佳（司 長女） |
|--------------|-----|---------------|-----|--------------|-----|-------------|-------------|-----|--------------|--------------|-----|--------------|



おくやみ

- | | | | |
|------------|------------|-----------|-------------|
| 久住 満（殿之浦西） | 中道美代子（海士町） | 井川 惠藏（釣町） | 西山 志津子（唐津市） |
|------------|------------|-----------|-------------|

香典返し御礼

- 馬場 登一殿（殿之西） 故妻のり子様
華頂 孝俊殿（中町） 故父文雄様
前谷 八郎殿（中町） 故母ミヲ様
濱口 龍彦殿（小友） 故母ケシ様
- 呼子町社会福祉協議会

